News Release

2026 年 11 月 19 日
伊藤忠食品株式会社

「～未来を創る～ 第 13 回全国高等学校フードグランプリ」受賞校決定！

愛知県立三谷水産高等学校
「愛知丸が釣ったかつおと生きくらげの梅しそじゅれ」が大賞

～後日ダイジェスト動画を配信予定（スペシャルサポーター　ジョイマン）～



伊藤忠食品株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長・社長執行役員：岡本　均、以下：当社）が主催した「～未来を創る～ 第 13 回全国高等学校フードグランプリ（以下：本コンテスト）」にて**愛知県立三谷水産高等学校の「愛知丸が釣ったかつおと生きくらげの梅しそじゅれ」が文部科学大臣賞（大賞）を受賞**しました。

なお、当日はスペシャルサポーターとしてお笑いコンビのジョイマン、MC にはピン芸人のタケトをお迎えし、会場を大いに盛り上げていただきました！本コンテストの模様を記録したダイジェスト動画は後日オンデマンド配信予定です。

本コンテストは、高校生が地域の食材や食文化を活用して開発した商品を全国から募集し No.1 を決定する大会です。本選のプレゼンテーション審査では、緊張感のある中、堂々とした発表が披露され、審査の結果、大賞および各賞が決定いたしました。また、マーケティング部門では、データ分析などを用いた販促アイデアのプレゼンテーションが行われました。いずれの部門も、消費者のニーズを的確にとらえたアイデアやオリジナリティ溢れたプレゼンテーションに対する賛辞の声が続出しました。

★文部科学大臣賞（大賞）受賞校★

愛知県立三谷水産高等学校
「愛知丸が釣ったかつおと生きくらげの梅しそじゅれ」



三谷水産高校の実習船「愛知丸」で釣ったカツオを使った
「愛知丸ごはん」。高校生が釣ったカツオと、
豊川産生きくらげと椎茸のつくだ煮、
梅しそ風味のじゅれを合わせた一品です。

【その他の受賞結果】

賞名	学校名・商品名	商品画像
■イトーヨーカ堂賞 ■虹と満月と賞 ■FOODATA 賞	愛知県立愛知商業高等学校 「とろ蜜ショコラ」	
■大丸松坂屋賞 ■地域貢献賞	北海道留萌高等学校 「カズチー親子ふりかけ」	
■イオン賞 ■キリンビバレッジ『365 日、午後ティーライフ』賞 ■来場者賞※1	埼玉県立川越総合高等学校 「タマシャモカレー」	
■K・HOUSE 賞 ■アサヒ飲料『カルピス®』賞	福島県立喜多方高等学校 「きせ菊の Mix」	
■大和ハウス賞 ■大塚食品『ビタミン炭酸マッチ』賞	長崎県立佐世保南高等学校 「佐世保南高生が作った 佐世保みかんポン酢」	
■名糖運輸『CHILLED LINE MEITO』賞	愛知県立三谷水産高等学校 「愛知丸が釣ったかつおと 生きくらげの梅しそじゅれ」	

※１ 来場者投票数が最も多かった高校が受賞

【大賞校の評価ポイント】

愛知県立三谷水産高等学校

「愛知丸が釣ったかつおと生きくらげの梅しそじゅれ」

どの高校も CSV の観点で非常によいイノベーションを発揮していた中、三谷水産高校の商品の、味・価格という商品完成度の高さが決め手となり、今回の栄冠につながった。



【本選の様子】

当日は、審査員や学校関係者、一般のお客様など多くの方々が見守る中、６校の高校がプレゼンテーションを披露しました。最初は緊張した様子も見られましたが、スペシャルサポーターのジョイマンとの掛け合いもあり、練習の成果を堂々と発揮しました。地元の課題や開発の経緯に加え、企業や自治体に自ら働きかけたエピソードなどを、試行錯誤しながら作成したスライドを使い、身振り手振りを交えて分かりやすく紹介しました。さらに、学校によってはオリジナルの衣装を着用するなど、工夫を凝らして発表を行いました。



▲商品を模した衣装を用いて発表する佐世保南高校の皆さん



▲真剣に質問に答える愛知商業高校の皆さん



▲審査員の皆さんから質問や感想をいただきました



▲会場を盛り上げるジョイマンの２人（右）とタケト（左）

【マーケティング部門の様子】

マーケティング部門では、ビッグデータマーケティングを学ぶ専門学校から事前審査にて優秀企画に選出された２チームより、商品開発部門の応募商品を題材とした販促アイデアが紹介されました。高校生が開発した商品の特徴や魅力を踏まえながら、販売地域の特性を示す各種データや独自に実施したアンケート調査からニーズを抽出するなど、データマーケティングの知見を活かしたロジカルな販売施策が披露されました。





▲左から富山情報ビジネス専門学校、国際電子ビジネス専門学校

【大会概要】

名　　称	～未来を創る～ 第 13 回全国高等学校フードグランプリ
主　　催	伊藤忠食品株式会社
開 催 日 程	2026 年 11 月 1 日（日） 10:00～17:00
会　　場	池袋・サンシャインシティ 噴水広場(アルパ B1) 〒170-6090 東京都豊島区東池袋 3-1
ステージプログラム	13:00～14:30 ≪商品開発部門≫ プレゼンテーション審査 15:00～15:30 ≪マーケティング部門≫ 優秀企画 プレゼンテーション 16:00～17:00 ≪商品開発部門≫ 表彰式
本選出場商品 販売スケジュール	10:00～12:00 試食販売 13:00～17:00 販売のみ
参 加 学 校	≪商品開発部門≫本選出場校 6 校(6 商品) ≪マーケティング部門≫ 優秀企画チーム 2 校 ※専門学校
後　　援	文部科学省、農林水産省、全国高等学校長協会、公益財団法人全国商業高等学校協会、全国商業高等学校長協会
特 別 協 賛	アサヒ飲料株式会社、伊藤忠商事株式会社、大塚食品株式会社、キユーピー株式会社、キリンビバレッジ株式会社、株式会社K・HOUSE、 大和ハウス工業株式会社、虹と満月と株式会社、 FOODATA（伊藤忠商事株式会社）、株式会社プレイド、名糖運輸株式会社、株式会社目利き腕利き、株式会社ワークス・ジャパン ※五十音順
準協賛・一般協賛	計 83 社

【審査員・審査基準】

（特別審査員）

イオン株式会社　渡邉 祐子 様／株式会社イトーヨーカ堂　岩田 邦彦 様／
株式会社大丸松坂屋百貨店　柴田 智 様

（審査員）

アサヒ飲料株式会社　北岸 大樹 様／大塚食品株式会社　堀内 雄大 様／
キユーピー株式会社　佐藤 亮治 様／キリンビバレッジ株式会社　西山 佳伸 様／
株式会社Ｋ・ＨＯＵＳＥ　小河原 淳 様／大和ハウス工業株式会社　村上 泰規 様／
虹と満月と株式会社　西村 海都 様／名糖運輸株式会社　方志 敦 様

（審査委員長）

伊藤忠食品株式会社　岡本 均

上記審査員により、以下①～⑦の評価項目に準じた審査を行いました。

①商品の味・食べ方の創意工夫	**⑤商品の流通性（物流、販売面）**
②商品の独創性、新規性	**⑥商品開発による地域社会への波及効果及び貢献度**
③商品のネーミング、パッケージデザイン	**⑦プレゼンテーション審査**
④価格の妥当性	

【「～未来を創る～　全国高等学校フードグランプリ」とは**】**

当社が主催する「～未来を創る～　全国高等学校フードグランプリ」は、高校生が地域の食材や食文化を活用して開発した商品を全国から募集しNo.1を決定する大会です。

前身の「商業高校フードグランプリ」は、2013年に商業高校（商業科目を有する高校）に「商品開発」の科目が新設されたことを受けて、教育支援活動として同年にスタートしました。

昨年度から、高等学校教育全般における総合的な探究学習の活性化、地域に根差した開発商品の増加を背景に募集対象を「学校の活動(授業、部活動、課外研究など)で食品の商品開発を行う全国の高等学校」に拡げました。それに伴い、名称を「～未来を創る～　全国高等学校フードグランプリ」として新たなスタートを切り、「食を通じた地方創生と人材育成による食品市場の活性化」を目的に据え、地域や高校生、専門学校生、後援団体・協賛企業それぞれに向けて以下のような価値を提供していきます。

①地域に向けて:地域の食材活用や食文化の認知拡大による地域活性化
②高校生に向けて:地域に根差した食品の商品開発を行う高校生に向けた体験的な学習機会の提供
③後援団体・協賛企業に向けて:食に関心が高い地域・高校生との接点獲得、団体・企業の認知度向上
④専門学校生に向けて:マーケティング部門を通じた販売促進アイデアの考案など、
実践的な学習機会の創出と提供

当社は、本コンテストを通じた地域資源のさらなる活用や食文化の継承・浸透による地方創生、ならびに未来を担う高校生に向けた学習機会の提供による人材育成により、食品市場のますますの活性化を目指していきます。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
伊藤忠食品株式会社　全国高等学校フードグランプリ事務局

TEL：03-5411-8512　mail: info-fgc@itochu-shokuhin.co.jp

▼「全国高等学校フードグランプリ」公式ホームページ
https://foodgrandprix.com/